

☑ クルーズ旅行に必須な持ち物リスト

1) 貴重品 ※貴重品のコピーや連絡先を持っていけば万が一の紛失時に役立ちます。

- パスポート
- 航空券のEチケット
- 海外旅行保険証券
- パスポートのコピー
- ホテルのバウチャー
- 現金
- クレジットカード
- クルーズ乗船券

- ↓ 必要に応じてお持ちください。
- 海外で使えるキャッシュカード
 - トラベラーズチェック
 - マイレージカード

2) 機内持ち込み手荷物

- 上記1)の貴重品
- フリーザーバッグ(液体物持ち込み用)
- クルーズハンドブック(乗船ガイド)
- 上着(機内の温度が低めに感じる方は必須です。)
- 乗船用バゲージタグ(荷札)
- 1泊分の着替え・お化粧品、歯磨きセット、生理用品
- 常備薬、処方箋
- スーツケースの鍵
- 黒のボールペン
- 宅配便送り状の控え
- 海外対応の携帯電話・スマートフォン、ポケットインターネット、充電器やケーブルなど
- デジタルカメラ、バッテリー、充電器、ケーブル、メモリーカードなど
- 歯ブラシ、歯磨き粉、ひげ剃り、ティッシュ、化粧品など

- ↓ 必要に応じてお持ちください。
- 機内用スリッパ、アイマスク
 - ノートパソコンやタブレット
 - 書籍 電子辞書、電卓
 - メモ帳
 - 爪楊枝、コンタクトケース、眼鏡

3) スーツケースなどにご用意ください(衣類や日用品)

- 日中のお洋服・靴(ゴム底の靴またはデッキシューズ、スニーカーは必須) ドレスコードに対応するお洋服・靴
- 下着、靴下、ストッキング、ハンカチ、ベルト、ネクタイ パジャマ
- 洗面用具・化粧品(歯ブラシ、歯磨き粉、かみそり、くしのご用意はほとんどありません) アクセサリー(ネックレス、指輪、イヤリング、ショール、コサージュなど)
- フォーマル用のバッグ 寄港地観光用のバッグ(エコバッグのような軽くて折り畳み式の方が便利)
- 下船用のバッグ(1泊分の荷物が入るバッグ、手荷物のバッグを兼用すれば荷物が一つ減ります!)
- 雨具(折り畳み傘、ウインドブレイカー、レインコート、ヤッケなど、フード付きで丈長めのものが便利です) ポケット・ティッシュ、ウェット・ティッシュ

↓ 必要に応じてお持ちください。

- スポーツウエア、スポーツシューズ、水着、サンダル
- 日焼け止め対策グッズ(帽子、サングラス、日焼け止めクリーム、羽織もの)、扇子、虫除けスプレー
- 防寒対策グッズ(帽子、防寒着、厚手の靴下、手袋、マフラー、タイツ、羽織もの、ホッカイロなど)
- 爪切り、耳かき、綿棒、薄手タオル、ソーイングセットなど 寄港地のガイドブック、書籍 目覚まし時計(電波時計は不可)
- 変圧器、変換プラグ、乾電池 スリッパ 双眼鏡、ペットボトルホルダー
- ※ お子様用のベビーカーは客船によって持ち込みOKですので事前に確認してください

クルーズマスターおすすめ便利グッズ

- クルーズカードホルダー(ネックストラップ付きが便利) のどあめ、日本茶ティーバッグ、インスタントお味噌汁、インスタントおかゆ、ポン酢
- ファーストエイド(体温計、風邪薬、湿布、バンドエイド、のどスプレー、マスクなど) コンセント分岐、電源タップ、延長コード
- 小物入れ(折り畳み式、アクセサリや文具などの整理整頓に) ファイルケース(書類などの整理に) 小型洗濯物干し(折り畳み式、室内干し用)
- マグネット・フック(客室の壁やドアなどに取り付けて、寄港地用バッグやネックストラップなどを引っ掛けて使うと便利!洗面所の壁やドアに取り付けられれば、狭い洗面台も有効活用できます)
- カレンダー(ロングクルーズには是非) 乾燥対策(保湿スプレー、自然気化式加湿器)※室内で熱を発生するものは使用禁止です。
- コミュニケーション・ツール(乗組員への手土産用に、フリクションペン、柿ピー、扇子、日本のご当地キットカットなど)

4) その他

-
-
-
-

